

令和3年度第1回船橋市パラスポーツ協議会会議録（書面審議）

1. 開催日時 令和3年10月27日（水曜日）から令和3年11月2日（火曜日）まで

2. 開催場所 書面審議

3. 出席者

(1) 委員（敬称略）

渡邊 千代美（会長）、室田 智（副会長）、高橋 久吉、池田 健、
森 哲也、蛭沢 文子、関根 誠治、兼坂 尚貴、木村 智、
阿部 健一郎、高橋 和宏、三澤 史子

(2) 事務局

—

(3) その他

—

4. 欠席者

—

5. 議題及び公開・非公開の別並びに非公開の場合にあっては、その理由

(1) 議題

1. 令和3年度事業計画の進捗状況について : 公開
2. 令和4年度の事業計画について : 公開
3. 第二次船橋市生涯スポーツ推進計画（骨子案）について : 公開

(2) 報告

1. 千葉県立船橋特別支援学校との連携について : 公開
2. 東京2020オリンピック・パラリンピックについて : 公開
3. 令和2年度 ボッチャセット貸し出し実績について : 公開

6. 傍聴者数

—

7. 決定事項

議題1. 令和3年度事業計画の進捗状況についての意見を伺った。

議題2. 令和4年度の事業計画についての意見を伺った。

議題3. 第二次船橋市生涯スポーツ推進計画（骨子案）についての意見を伺った。

8. 議事

(1) 議題1. 令和3年度事業計画の進捗状況について、意見を伺ったところ、1名の委員から意見があった。

〔 委員12名 意見あり1名 意見なし11名 〕

(2) 議題2. 令和4年度の事業計画について、意見を伺ったところ、2名の委員から意見があった。

〔 委員12名 意見あり2名 意見なし10名 〕

(3) 議題3. 第二次船橋市生涯スポーツ推進計画（骨子案）について、意見を伺ったところ、2名の委員から意見があった。

〔 委員12名 意見あり2名 意見なし10名 〕

(4) 報告1. 千葉県立船橋特別支援学校との連携について、資料に基づき報告を行った。

(5) 報告2. 東京2020オリンピック・パラリンピックについて、資料に基づき報告を行った。

(6) 報告3. 令和2年度 ボッチャセット貸し出し実績について、資料に基づき報告を行った。

【議題等に対する委員からのご意見に対する事務局からの回答】

	委員名	議事	意見	事務局からの回答
1	高橋委員	議題1	コロナ禍での事業展開は難しいと思いますが、1年半にわたり様々な経験をしましたので、「10.パラスポーツに関する効果的な情報発信」については、パラリンピックの大きな盛り上がりを見込める為に、オンラインによるパラスポーツ体験会（公民館を会場に様々なネット講習等）、広報ふなばしでのパラスポーツ紹介、パラスポーツ相談コーナー等をシリーズ掲載したりして、パラスポーツを知らないという方の減少に努めて頂きたいと思いました。	情報発信については、積極的に発信することでパラスポーツの普及につなげたいと考えております。パラスポーツ講演会やボッチャ大会等を市民の皆様に参加していただけるよう情報を発信してまいります。また、オンラインによる体験会の開催では、スポーツ推進委員や特別支援学校の方々にご協力いただき、実施できるよう計画してまいります。広報ふなばしでのシリーズ掲載はすぐには難しいですが、パラスポーツの紹介について検討してまいります。

2	渡邊委員	議題 2	<p>報告、計画を通して大会、講演会とも対象が絞られています。パラスポーツを理解していただくためにも、地域住民へもPRし、スポーツ指導委員（障害者）、スポーツ推進員を活用し、福祉関係者との連携をしていくと広がっていくと思います。地域共生社会の一助となるのでは。</p>	<p>ご意見の通り、パラスポーツの理解・普及のため、地域の方々へのPRは大切だと考えます。スポーツ推進委員や福祉関係者に協力いただけるよう、計画してまいります。</p> <p>なお、令和4年度は、より理解を深められるよう障がい者スポーツ指導員講習会への負担金を増額し、スポーツ推進委員からの候補人数を増やす予定です。</p>
3	阿部委員	議題 2	<p>5ページの「変更・縮小した内容」において、①と②で「新型コロナウイルス感染症の収束の見通しがたかないため縮小」と記載されていますが、10月末時点において市内感染者が0人の日も数日あるため、違和感があります。</p>	<p>ご意見の通り、現時点では市内感染者は落ち着いた状況になっております。しかし、年末年始等を控え、気を抜けない状況であるとも考えています。そのため、慎重な判断として、「縮小の見込み」と記載いたしました。</p> <p>状況が安定したと確認できれば、例年と同程度に計画してまいります。</p>
4	高橋委員	議題 3	<p>障がい者スポーツ（パラスポーツ）の推進にぜひ触れていただきたい。その中で、日本パラスポーツ協会公認の「障がい者スポーツ指導員」の組織化と活用についても触れていただきたい。現在市内に100名を超える有資格者がおり、その中には一昨年「ふなばし市民大学校」を卒業して資格をとった30数名と現在取得中の10名程、スポーツ推進員を含めると50名程になります。船</p>	<p>障がい者スポーツ（パラスポーツ）の推進について、第二次生涯スポーツ推進計画では、「施策1-5 障害のある人もない人も楽しめるスポーツの推進」と位置づけ、1.パラスポーツの理解促進と普及啓発、2.障害者がスポーツを楽しむきっかけづくり、3.障害者がスポーツを継続するための支援に取り組むことを検討しています。</p> <p>取組に紐づく事業として、「障害者スポーツ指導者の確保と活用」を位置づけ、船橋市のパラスポーツ推進の担い手としての方向性を示してまいります。</p>

			橋市のパラスポーツ推進の担い手としてその方向性を明示してはいかがかと思いました。	
5	木村委員	議題3	第一次船橋市生涯スポーツ推進計画と第二次計画策定の概要について」P19に船橋市教育振興基本計画とあるが、P22では船橋の教育2020となっているため、名称を統一したほうがよい。	別冊2「第二次船橋市生涯スポーツ推進計画について」P.19及びP.22の名称を「船橋の教育2020（船橋市教育振興基本計画）」に訂正いたします。 また、骨子案についても同様の名称といたします。
6	池田委員	その他	新型コロナウイルス感染症の影響で2年間、満足のいく活動ができていません。1日も早い終息を願い、令和4年には従来通りの活動が行われることを祈っています。	少しでも早く、従来通りの活動が行えるよう調査・研究をしていますが、令和4年度に終息する確証がなかったため、パラスポーツ体験等については縮小した計画としております。
7	高橋委員		千葉県スポーツ協会はポートアリーナを拠点として、スポーツ情報誌の年4回発行、その中にはパラスポーツも掲載しています。また、協会の中に「パラスポーツコンシェルジュ」を設置し、パラスポーツ教室の開催、障がい者のスポーツ相談対応、パラスポーツ振興補助金制度の活用等を行っています。船橋市としてもぜひこうした事例を参考にして、船橋市のパラスポーツの拠点づくりを行い、船橋市独自の推進策を検討して頂きたい。特	パラスポーツに関する他市の活動事例を参考にしながら、船橋市のパラスポーツの拠点づくりや普及促進ができるよう、船橋市独自の推進を検討してまいります。 パラスポーツ用車いすについては、その購入費用や保管場所、車体の管理・整備等に課題があります。これらの課題や運用方法について、議論を重ねていく必要があります。（管理・整備の負担が少ない競技から普及させていくことも手立ての一つと考えております。）

			<p>に、プロスポーツとのかかわりから、船橋市に「車いすバスケット」、「ウイルチェアラグビー（車いすラグビー）」のチームができることを期待したい。そのためには貸出可能な車いすの購入をぜひ検討願いたい。現状、千葉県障害者スポレクセンターから毎度借用していますが、せめて2台位は船橋市で常備して頂きたい。</p>	
--	--	--	--	--

9. 資料・特記事項

- ・ 書面開催依頼文書
- ・ 書面開催回答文書
- ・ 書面審議資料
- ・ 別冊資料 1～3

10. 問い合わせ先

船橋市教育委員会 生涯学習部 生涯スポーツ課 電話：047-436-2912

以上